

「美の視点」が全ての学びをつなぐ

ビ コ ウ ス チ ー ム

BIKO steAm

社会へと発信していくためには、その基盤として十分な知識や技術が必要となります。
BIKO steAmは、「全ての学びを美術[ART]でつなぐ」をキーワードに、各教科等の連携を深めることで、インプットの質を高め感性を刺激します。生徒の思考を点から線、線から面へと発展させることで、多様でイノベーティブな表現の可能性を生み出すことを目指します。



カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ◆将来の予測困難な社会において、「美」の持つ力、役割、可能性を深く幅広く学び、生徒の持つ創造への意欲の高揚につながる取組を実践する。
- ◆京都の強みを活かした学校内外の様々なつながりの中での協働的な学びを実践する。
- ◆表現活動の基盤となる幅広い教養や他者に伝える力を培い、創造的な発想力や思考力、判断力を養うため、教科・科目や専攻の境界を越えた横断的な学びを実践する。
- ◆個人の個性と可能性に丁寧に寄り添い、自己目標の実現に向けた生徒の主体的な学びを支援する。

美しさに潜む数学

定理を使ったオリジナル作図

「美しい」と感じる形や模様には、どんな共通点があるのでしょうか？
日本の家紋を題材に、数学の定理を活用した作図やその背景にある数学知識に対する関心を高めます。



植物の色のメカニズムを探る

植物染料 Lab

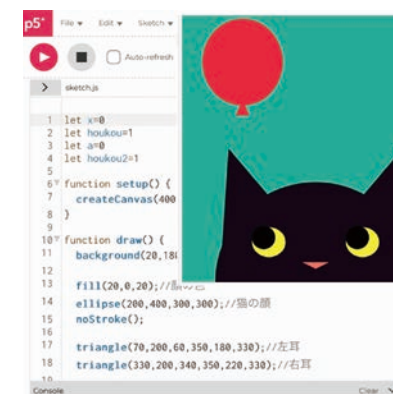
植物染料をテーマに、深みのある色彩や化学反応による発色・定着について学びます。
化学基礎の授業で学習する「金属イオン」に関連する知識と染色の知識が連動し、実感を伴った理解を図ります。



デジタルアートに挑戦

プログラミング実習

p5.jsというブラウザ上で動かすことのできる言語を使って、図形を描画したり、アニメーションを作成する授業です。コンピュータの構成やアルゴリズム、プログラミングの基本について学び、実践します。



探究活動

美工では積極的に、教員や仲間と様々な対話・グループ活動を行い、自分の考えを他者に伝えるための言語能力の育成に力を入れています。一つの問題を多様な視点から考察することができる力を身につけるには、「言語活動」と「教養」が重要です。ここでいう「言語活動」とは、自分たちの考えや美術で表現したことを、「言葉の力で他者に説明する力」のことを指します。また、「教養」とは、普通教科で学習する知識に加えて、自分の身の回りの問題や社会で起こっている問題に対する「広い視野」のことを指します。学校内外の支援・助言を求めながら学習し、自分たちの思考を具体的に表現することを目指します。